

## 恵那市教育研究所だより



「私のくつ」

恵那北中学校 2年 佐藤 かおり

## 人と人との距離感を当たり前にしなないで



これまでに類を見ない感染症の広がり。

命を守るための新しい行動様式、幾度にもわたる活動の見直し、急ピッチで進むICT教育の普及、子どもたちの教育に携わる方々のご

苦労は計り知れません。感染予防対策をしながら、今できる精一杯の事を模索する毎日と思います。

とはいえ、子どもたちにとっての一年一年は、模索で終わらせることのできない貴重な時間です。自立へ向けて、集団の中でたくさんの人や物と関わり、学び、成長し合う子どもたち。五感をフルに使い感情が揺れ動く経験、違いを発見し認め合う経験、自分の世界が広がる経験。生きる基盤ともなる実経験を、子どもたちには、「今」、存分に味わってほしいと願います。

私が学生の頃、カエルの解剖が中止になった時代の話となりますが、生物の先生が「やっぱり実際の目で見てほしい」と、大きな包みをかかえてきたことがありました。

取り出したのは、牛の肺。(記憶が間違っているかもしれませんが。)そして、肺に気道代わりのパイプをつなぐと、プーッと自分の息を吹き込みました。しぼんでいた肺は大きく膨らみ、赤い血管がはっきりと見えました。

その後、普段寡黙な先生が、食肉用の解体場に交渉して分けていただいたこと、これも大切な命であること、生徒に実際の内臓を見せることを悩んだこと、悩んだ上で見せる事を選んだ理由等をととつと語りはじめ、騒いでいた生徒もいつの間にかその話に聞き入っていました。

恵那市教育委員会 教育委員 後藤 伸子

単に教科書の知識をなぞるだけではない、生きた授業がそこにはありました。同時に、生徒の学ぶ力への信頼を感じさせる授業でもありました。

今はネット社会で、検索すればほしい情報がすぐ手に入ります。勉強を分かりやすく教えてくれる教育系YouTubeもあります。便利ですし、どんどん活用すればいいと思います。ですが、便利な時代だからこそ、目の前にいる身近な教師や大人が、子ども一人一人としっかり目を合わせ真剣に向き合う姿、自身の泥臭い言葉で学びの楽しさや必要性を語る姿が、より大切ではないでしょうか。ぜひ、心の揺れ動く授業を!

さらに恵那市は、子どもたち同士が教えあう環境づくりや、地域の方の協力で幅広い方々から学ぶ機会など、誇れる取り組みがありますが、感染症対策のためにこれまでの築きができにくいのは事実です。そこを、教師の言葉や態度でいかに繋いでいくか、働きかけの意識と力量が問われているように思います。

感染症が広がる中で先生方が、どんな時も子どもたちの成長を信じ、学びを止めないために行動される姿は、諦めない心と、一つの方法にこだわらない切り替えの力として、子どもにも影響を与えているはずです。マスクを外して生活できるようになった時、人と距離を取ることが当たり前になっていないように、共に乗り越えていきましょう。

地域の方が関わって、幅広い世代・価値観に触れることができる。

長引く感染症対策の中で、子どもたちは人と人との物理的な距離を取ることが当たり前となっていないでしょうか。

# 特集

## ICT教育の推進

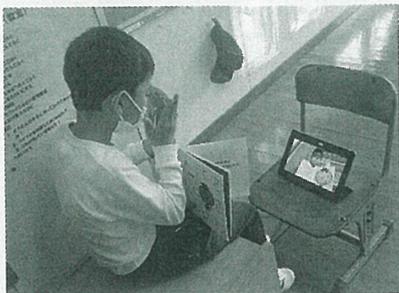
### ICT教育の実践

飯地小学校

学校生活において、ICTのよりよい活用方法について、児童と共に教師も日々学んでいるところです。

#### 【低学年：自分の学びを知るために】

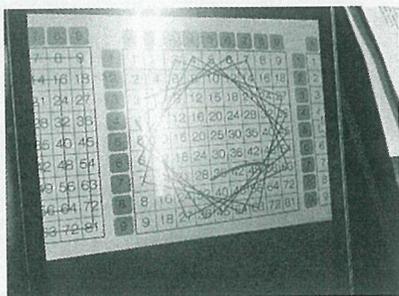
国語の授業の中で、こども園の子に読み聞かせをする場面で、ロイロノートを活用しました。自分の読み聞かせが、こども園の子に伝わる読み聞かせになっているかどうか確認するためにビデオ機能を使用しました。自分の姿を実際に見ることによって、改善する点を見つけ、練習をしてきました。その成果があり、本番は自信をもって読み聞かせをすることができました。



また、本番の読み聞かせの様子を個々のロイロノートに残し、お家の方にも見てもらいました。

#### 【中学年：仲間の学びと自分の学びを比べるために】

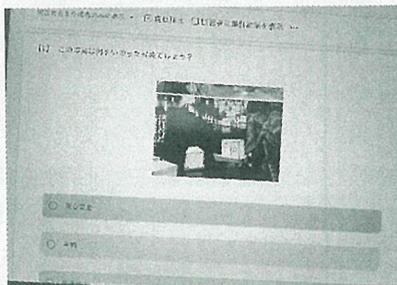
算数の九九表から規則性を見つける学習で、ロイロノートを活用しました。九九表の画面に、線でなぞりながら規則性について説明をしました。自分で見つけた様々な規則性をロイロノート上に残すことができたことや、仲間が見つけた規則性もロイロノート上に残すことができたことにより、仲間の学びと自分の学びを比べることができました。



#### 【高学年：学びの定着化を図るために】

学習した内容の定着化を図るため、児童によるテストをロイロノートで作成しています。自分でテストを作成するため、教科書をじっくり読み込むことができるようになりました。また、学習内容で押さえておきたい点に着目できるようにもなりました。

ゲーム感覚のように、仲間が作ったテストに解答することを楽しみ、学力向上にも繋がっています。



### ちょっとした工夫で授業改善

岩邑小学校

#### 【1年生のタブレット活用】

入学して間もないころから、他学年が使用しているiPadに興味津々の1年生。一人ひとりにiPadが配られると、早速カメラの使い方を覚ええました。



##### ①学校内の探検

「こんなものがあったよ!」「こんなところにも教室がある!」「絵本がたくさんあるよ!」子どもたちはたくさんの発見をし、目を輝かせながら写真に撮っていました。教室では、児童が撮影した写真を使い紹介をしました。

##### ②朝顔の観察

大きくなってきた葉や伸びてきたつるを、目で確認し、手で触り、写真に撮りました。日に日に大きくなる朝顔の成長を喜ぶ姿や、前回の観察と変わったところはどこかを比べる姿には、目を見張るものがありました。

##### ③体育(鉄棒遊び)

学級全体で技の確認をし、練習中にもそれらが確認できるようロイロノートに送りました。活動中の児童の興味はそれぞれ違います。しかし技ごとに確認できるため、習得したい技を必要に応じて繰り返し視聴しながら、何度も取り組んでいました。



#### 【児童会活動での活用】

コロナ禍において、児童集会を行うことが難しくなり、ロイロノートを積極的に活用し、リモート集会を行っています。

例えば1年生を迎える会では、事前に1年生に自己紹介と好きな物を話してもらい、iPadに録画しました。その動画を、ロイロノートを使い職員で共有し、各教室で流しました。1年生は、照れくさそうに画面を見ており、他の学年の児童も通学班やたてわり活動のグループの1年生が出てきた時には、とてもうれしそうに教えてくれました。

また、体育委員会では、少しでもみんなに外で体を動かしてもらおうと休み時間に行う遊びを企画しました。その際、実際の動きを事前に撮影し、ロイロノートを使い説明しました。低学年では、ルール説明を繰り返し視聴できるというよさがありました。



特集

ICT教育の推進



夏休みのICTの活用

恵那東中学校

生徒にタブレットを持ち帰らせることとなり、タブレットを活用して様々なことを行いました。

【ロイロノートを活用した資料の配布】

夏休みの高校見学の事前指導では、高校ごとに生徒が希望する人数をだけ要項を印刷する作業を行っていました。本校のような1学年4学級の学校にとっては大変煩雑な印刷作業を行わないといけませんでした。そこで、ロイロノートの資料箱を活用することにしました。すべての高校の学校の要項を資料箱に入れ、iPadを持って集合させて高校見学の事前指導を行いました。



このことにより、煩雑になる印刷の作業が削減されました。生徒にとっても、いつでもiPadを開いて、高校見学の日程を確認して参加を行うことができるようになりました。さらに本校では、ロイロノートの資料箱を活用して、夏休みの一研究一作品の要項や各学年の学年通信や夏休みの課題についても資料箱に入れておきました。生徒はiPadを使って、いつでも夏休みの課題に取り組めることができる環境をつくることができました。

【学習の補充をする夏休みオンライン授業】

国理英数社の五教科で「教えて先生!!オンライン授業」と題して、ZOOMでオンライン授業を行いました。主に、生徒が苦手とする内容や、1学期の学習内容の復習や、教科に興味や関心がもてる発展的な題材で25分程度の授業を行いました。参加した生徒からは「分からないところを重点的に教えてもらえてよかった」「なかなか質問できなかったところだからよかった」などの感想がありました。チャット機能を使うことで、質問もしやすくなり、生徒が納得できるまで取り組むことができました。生徒の中には、ロイロノートを活用して取り組んだことを授業後に授業者に送る姿など、生徒の主体的な学びを生み出すこともできました。

教えて先生!!オンライン講座 詳細表

講座名	担当	日時	参加人数	備考
英語	山岡	7/27 19:00-19:30	12名	
英語	山岡	7/28 19:00-19:30	11名	
英語	山岡	7/29 19:00-19:30	10名	
英語	山岡	7/30 19:00-19:30	9名	
英語	山岡	7/31 19:00-19:30	8名	
英語	山岡	8/1 19:00-19:30	7名	
英語	山岡	8/2 19:00-19:30	6名	
英語	山岡	8/3 19:00-19:30	5名	
英語	山岡	8/4 19:00-19:30	4名	
英語	山岡	8/5 19:00-19:30	3名	
英語	山岡	8/6 19:00-19:30	2名	
英語	山岡	8/7 19:00-19:30	1名	
英語	山岡	8/8 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/9 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/10 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/11 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/12 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/13 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/14 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/15 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/16 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/17 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/18 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/19 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/20 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/21 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/22 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/23 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/24 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/25 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/26 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/27 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/28 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/29 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/30 19:00-19:30	0名	
英語	山岡	8/31 19:00-19:30	0名	

このように、個別の習熟段階や関心、個の学習意欲に応じた指導を行うことができました。今後行うとしたら、参加した生徒の意見を聞きながら、授業の構成の工夫をしていきたいです。オンラインだからこそ学年をまたいで、教科の面白さや、教科の勉強の仕方を発信することもできるとよいと考えています。



ICT教育の実践

山岡中学校

昨年度の臨時休校期間中に、山岡中学校では約200本の授業動画を作成して公開しました。

今年度は、今後必要とされるオンライン学習をスムーズに実行できるように、全校生徒で様々な試みを行っています。

5月の大雨警報発令に伴う臨時休校の際は、事前に全校生徒が持ち帰っていたタブレットを使用して、学級ごとにZOOM朝の会を行いました。全員の健康状態を確認し合ったり、自宅付近の被害状況を報告し合ったりできました。また、この日に行う学習の指示もできました。

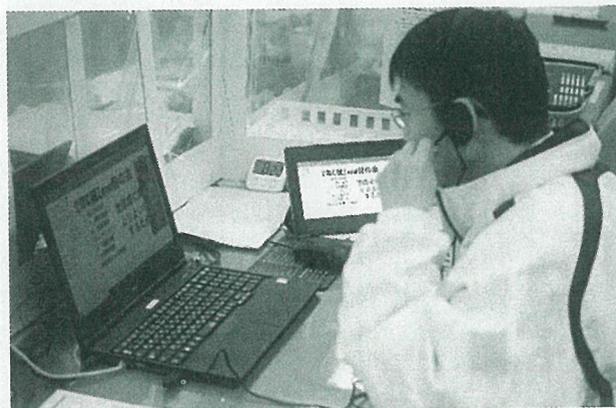
夏休みには、全員がタブレットを持ち帰って、①個別学習 ②オンライン登校日 ③オンライン学習会の3つの方法で活用を行いました。

①個別学習では、5教科のA Iドリルを活用して個々の学習ペースや理解度に合わせて学習しました。また、インターネットによる調べ学習もできました。

②7月末に行ったオンライン登校日では、クラスごとにZOOMで顔を合わせて健康状態を確認したり、学習の方法や進み具合を交流したりしました。

③夏休み中に3日間、オンライン学習会を設定しました。クラスごとにZOOMで集まり2時間の学習会を実施しました。コンセプトは「仲間の頑張りを身近に感じることで自分も頑張れる」です。そのため、質問が飛び交うと集中できない生徒もいるという考えから、初めの1時間は無言で頑張る姿を映し続けて、仲間と共に頑張る臨場感を作りました。後半1時間は、質問や分からないところを自由に聞くことのできる時間として、担任もオブザーバーとして見ているもとで、仲間による教え合いや意見の交換を自由に行いました。

今後は、学校と家庭をつなぎ、リアルタイムでオンライン授業を行う場合の効果的な方法を考え、試みていきます。





## コミュニティ・スクール活動

明智中学校

### 部活動支援委員会

- ・各クラブ理事長・代表
- ・各部活動理事

部活動の在り方について検討し、活動の支援をする。



部活動後援会

5月14日(金)明智中学校にて、部活動の育成会が行われ、生徒の部活動支援に関わる共通理解をしました。

### 地域貢献活動委員会

- ・大正村
- ・掃除に学ぶ会
- ・地域講師
- ・振興事務所

生徒が、地域貢献活動行うための調整、活動支援を行う。地域貢献活動発表会に参加し、まち作りについて生徒と語り合う。



花いっぱいのもちづくり事業

4月25日(日)大正村広場にて、花いっぱいのもちづくり事業が行われました。13人の中学生ボランティアが地域の方と花植えを行いました。

### 環境整備委員会

- ・まいまいあけち
- ・壮健クラブ

学校の環境美化に関わる協力者募集や活動の調整、運営を行う。



環境整備作業(R2の様子)

令和2年9月12日(土)、保護者が草刈りやペンキ塗りを行いました。今年度は、8月28日(土)親子で行う予定でしたが中止となりました。今後の活動は検討中です。

### 地域後継者育成委員会

- ・明智町商工会
- ・振興事務所
- ・恵那南高校

職場見学や体験の支援、地域で活躍する講師の人選、進路学習の支援、協力をを行う。



明智の現状を知る学習

7月8日(木)、2年生を対象に、明智振興事務所長による「明智の現状を知る」学習を行いました。明智の人口問題や町づくりについて講話をしていただきました。

### 安心・安全委員会

- ・消防署
- ・警察署
- ・民生委員所
- ・振興事務所

通学の安全、防災、いじめ防止、不登校対策の支援、協力をを行う。



防災学習(R2の様子)

昨年度は、地域講師を招いて防災に関わる学習を行いました。また、防災士の生徒の活躍の場を位置付けています。写真は地震に関わる学習です。

### PTA委員会

- ・PTA会長
- ・PTA本部役員

学校運営協議会とビジョンを共有し、PTA活動を連携させる。



PTA委員会風景

4月15日(木)、中学校にて行われたPTA実行委員会の様子です。資源回収や環境整備作業を親子で行うことを検討しました。

## 学校運営協議会



### 地域学校協働活動推進員 (地域コーディネーター)

地域と学校との間の情報の共有。学校と地域が組織的に連携・協働する連携協力体制を構築する。小中をつなぐ役割。



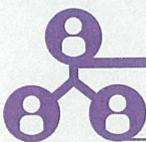
交通安全あいさつ運動



小学校読み聞かせボランティア事前学習

7月3日(土)、明智小学校で行われた土曜授業参観で16名の生徒が、朝の会の読み聞かせボランティアに参加しました。写真は、6月23日(水)に行われ事前学習の様子です。

7月12日(月)朝、市民総ぐるみ街頭指導に中学生の生活委員が参加をしました。写真は、小学生にあいさつをする中学生の様子です。



## コミュニティ・スクール活動

大井第二小学校

# 「子どもたちのために」 学校と保護者、地域が一緒になって

本校は、昨年度創立40周年を迎えましたが、校区には大井町の伝統文化や歴史を語り継ぐ地域の方々や諸団体の方々など、熱心に教育活動に携わってくださってくださる方がいます。こうした「自分たちの母校のために」という思いを教育活動とつなぎ、プラザ(総合的な学習の時間)や生活科、社会科では、地域との関わりを大切に「ふるさと学習」に取り組み、「地域にふれる」(1・2年)、「地域を知る」(3・4年)、「地域を守る」(5・6年)と系統立ててカリキュラムを作成しています。そして、自分たちが住んでいる「大井町」「恵那市」をもっと好きになり、誇りに思い、この町で住み続けたいと願う子どもたちが増えるように、「地域先生」がふるさとの魅力をたくさん伝えてくださっています。

さらに、学校運営協議会のメンバーを中心に、「学習支援部会」「活動支援部会」「環境整備部会」「安心安全支援部会」を組織立て、大井町の子どもたちのよりよい成長を願い、サポートしていただいています。

### 1 学習支援部会

野菜づくり、中山道散策、郷土料理(五平もち、寒天)、防災、町づくり(歴史、現状、未来への展望)を「ふるさと学習」の主な内容としています。

例えば、町づくりをテーマとした学習では、発達段階に応じた活動を位置付けています。学校前には江戸時代に整備された5街道の1つ、中山道が通っています。3年生では、社会科で近くに甚平坂などの歴史的史跡を見学したり、4年生のプラザでは、郷土料理の五平もちを自分の手で実際に作ったりすることで、大井町の文化をより身近に感じられるようになりました。6年生では、大井町の魅力を市の観光課の方から指導していただき、ふるさと恵那の観光名所として動画で紹介することを、学びのゴールとして取り組みます。



### 2 活動支援部会

主体性、社会性、郷土愛を育むために、PTA活動やクラブ活動、学校行事の際に、講師となったり、補助をしていただいたりしています。

特に、防災や伝統文化などの専



専門的な分野では、活動の質をより豊かなものにすることができています。太鼓クラブでは、年々地域の行事へ興味をもち、参加する子どもも増えています。

### 3 環境整備部会

広大な学校の敷地を維持していくために、グラウンドの草取りや木の剪定作業をしていただいています。



昨年度は運動会当日の朝に、グラウンドにたまった雨水取りにも協力をいただきました。

### 4 安心安全支援部会

子どもたちが安全で安心できる学校生活を送るために、次のような支援をしていただいています。

- ・登校時見守り・下校時見守り・緊急時見守りなどの登下

### 校時の見守り

- ・夏休みプールの監視当番補助
  - ・校外学習（徒歩）へ出かける際の引率補助
  - ・警報時の地域の様子確認（増水・洪水・冠水、倒木、停電、その他異常事態の学校連絡）
  - ・コロナによる分散登校入れ替え時や下校後の消毒作業
- 「子どもたちのために」という共通の願いをもち、学校と保護者、そして地域、学校運営協議会が一緒になって取り組んでいます、今後も一緒になって考え、ご協力をいただきながら、大井第二小学校の子どもたちの育成に取り組んでいきたいと思ひます。



## 生き生きと育つこどもの心と身体をめざして

～人・物との関わりの中で～



### こども園紹介

### みさとこども園



みさとこども園の園庭には大きなイチョウの木があり、大きな木陰を作ってくれ子ども達はその木陰で鬼ごっこ、ままごとや集団遊びなど楽しむことができます。又、園舎横のトレーニングセンターには、地域の方々を整備してくださる広いグラウンドがあり遊ばせてもらっています。園庭とは違った開放感・自然がありとてもありがたいです。

そんな豊かな自然や地域の方々との関わりの中で『生き生きと育つこどもの心と身体をめざして』取り組んでいます。

#### 1. 身体を十分に動かして遊ぶ

毎朝、登園すると外へ出て保育者や友だちと大縄跳びや追いかっこ、固定遊具などで遊んでいます。大縄跳びや固定遊具は毎日遊ぶことで上達し、達成感が生まれます。友だちが上達すると、自分もやってみようと思え、挑戦したり子ども同士教え合ったりする姿も見られます。

そして、どの年齢でも人気のある砂場には自然と子ども達が集まってきます。年中組は大きな山やトンネルを作っていくうちに子ども達で「つぎはこうしよう」「ここをつなげたらどうなるかな」などアイデアを出し合い道具を選んで工夫し、あそびが広がります。そこで、何度も水を運び砂場の中でしゃがむ、踏ん張る、握るなど身体のいろいろな部分を自然に使い遊んでいます。そして、夢中になって遊ぶことで体力がつき、翌日も遊びたいという気持ちが育ちます。



地域の方と芋の苗植え



大きな木の根で遊ぶ園児

#### 2. 自然との関わり

春、園庭の畑で年長組が植えたキャベツに青虫が付きはじめました。大切なキャベツを食べてしまう青虫ですが、子ども達にはかわいい来園虫です。毎日畑へ足を運び、青虫をとり飼育ケースで飼い、蝶になった

ら自然にかえすという経験を通して生き物に愛情をもつことや思いやること、命の大切さを知ることができました。又、葉っぱだったキャベツの苗が世話をしていくうちに見たことのあるキャベツになっていくことも子ども達には驚きであり大発見でした。

又、地域の方からお借りしている畑横には草花や虫がいる魅力的な広場があります。目を凝らして虫を捕まえる子ども達は、回を重ねるごとに俊敏な動きになっていきます。



チョウがいるよ！

#### 3. 身近な人との関わり

コロナウイルス感染症防止対策ということで例年のような地域の方との交流に難しさはありますが、みさと愛の会の方々のご協力ですまじいもの苗付けや芋ほりを体験させていただいています。又、地域の方のご厚意で鮎を頂き、鮎つかみをして子どもの前で腸を出し、食すという命を頂く経験させていただいています。いつも子ども達を温かく見守ってくださる地域の方々のおかげでいろいろな経験ができ、感謝の気持ちなど知ることができます。

又、園内においても今年度は全園児での関わりは難しいですが一緒に生活することで異年齢の活動が自然に目に入ります。青虫を大事そうにつまむ年長児の姿や砂場で楽しそうに遊んでいる年中児の姿を見ていた年少児が数日後、真似していたり年長児が小さい子たちの為に考えて催したりと異年齢児と関わりの中でいたわりやあこがれ、自分以外の人を思いやる気持ちが育ちます。

今後も運動会などを通して、友だちと楽しく身体を動かして遊ぶことで体幹を強くしたり、友だちとコミュニケーションをとる中で知恵を出し合い遊びを発展させたりして保育を進めていきたいです。又、どんな活動でも人との関わりがあってこそ楽しい経験となり、心も体も生き生きと育つのではないかと思います。職員間でもコミュニケーションをとりながら、職員も楽しく日々の保育や行事の在り方を考えていきたいと思ひます。

# 先輩に救われた子どもの頃の話

大井小学校 校長 加藤 秀生



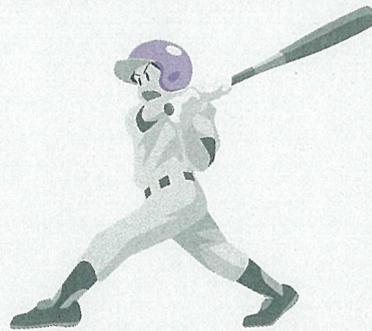
私は、小学校3年生の時、全校児童が50人ほどの愛知県の小学校から、1000人を越える多治見市の小学校に転校しました。転校早々、ジャイアンのようなM君に絡まれました。

それでも、運動が大好きだった私は、みんなが使う東濃弁で、

「マシテ（仲間に入れてという意味）」と言って、ドッチボールに入れてもらいました。

友達に誘われて地域の野球チームにも入りました。時々、監督さんからごちそうしてもらえる練習後のジュースが、何よりの楽しみでした。友達もたくさんできました。ある日の練習で、友達に「違うわ」と言ったつもりが、愛知県なまりからか、「チャウワ」と聞き取られ、その時を境に、先輩から『チャウワ』というあだ名で呼ばれるようになりました。しばらくして、先輩や監督から『チャウワ』と呼ばれることに耐え切れず、とうとう母に弱音を吐きました。

母は、近所に住む一つ上のH先輩に、「チャウワと呼ばないであげて。」とお願いしてくれました。それから、H先輩は私をかばい見守ってくれるようになりました。H先輩は、リーダーというより気の優しいタイプです。「チャウワ」と呼ぶ先輩に対して、強く注意することは一度もありませんでした。それでも、知らないうちに『チャウワ』と呼ぶ先輩はいなくなっていました。もしかしたら、H先輩が私のいない時に、みんなに話してくれたのかもしれませんが。私は今、昔の仲間から『チャーボー』と呼ばれています。



H先輩の何気ない優しさに触れ、身をもって、人としての温かさや頼もしさを感じました。あのお礼は未だに言えていません。「ありがとうございました、H先輩。」

## 中体連(中学校総合体育大会 恵那市大会)が行われました!

1年ぶりの大会でした。

昨年度の先輩の悔しい気持ちも背負って、市内の中学生が全力を出し切りました。どんな状況でも仲間と励まし合い、ねぎらい合う姿に感動しました。

コロナウイルス感染症予防のため、いろいろな対策や制限がある中でしたが、生徒たちの安心安全を考えて開催していただいたことに感謝です。

ご協力、ありがとうございました。

### ■成績一覧表【団体】

種目	優勝	準優勝	3位(4位)
ソフトボール	恵那西	恵那東	
バスケットボール	男子	恵那西	明智 恵那東
	女子	山岡	恵那西 明智
バレーボール	男子	恵那西	恵那北
	女子	恵那東	岩邑 恵那西
ソフトテニス	男子	恵那西	恵那東 山岡
	女子	恵那北	恵那西 恵那東
卓球	男子	恵那東	恵那西 上矢作
	女子	恵那東	恵那西 串原
剣道	男子	恵那東	恵那北
	女子	恵那西	恵那東

### ■成績一覧表【個人】

種目	優勝	準優勝	3位		
ソフトテニス	男子	黒川暁汰	山崎 蓮	足立莉玖 山田陽喬	
		高橋霸玖	山崎隼人	西谷優輝 曾我元飛	
		恵那東	恵那東	恵那西 恵那西	
	女子	藤原亜美	山本真愛	中崎留那 鷲見千依	
		林ゆず穂	小栗りほ佳	伊藤歩花 小島綺華	
		恵那北	恵那北	恵那西 恵那西	
卓球	男子	濱島友明	篠原煌星	小野由雅 大崎和人	
	女子	青山心美	小栗千和	渡邊 葵 鈴木瑠菜	
剣道	男子	1年	大江文徳	鈴村 丈	林 大悟
			恵那北	恵那北	恵那北
		2年	安永莉音	野田碧人	奥山草平
		恵那西	恵那東	恵那東	
	3年	藤田優吏	杉山祐樹	奥山三太 城處迅登	
		恵那東	恵那東	恵那東 恵那東	
	女子	1年	中山楓	笠木葉月	小栗優璃
			恵那西	恵那西	恵那西
		2年	高島わかな	磯村百花	家城花鈴
	恵那西	恵那西	恵那東		
3年	宮地真未	丸山愛心			
	恵那西	恵那西			